

# 感染症週報〔市内週報 平成24年第46週〕

結核・感染症発生動向調査

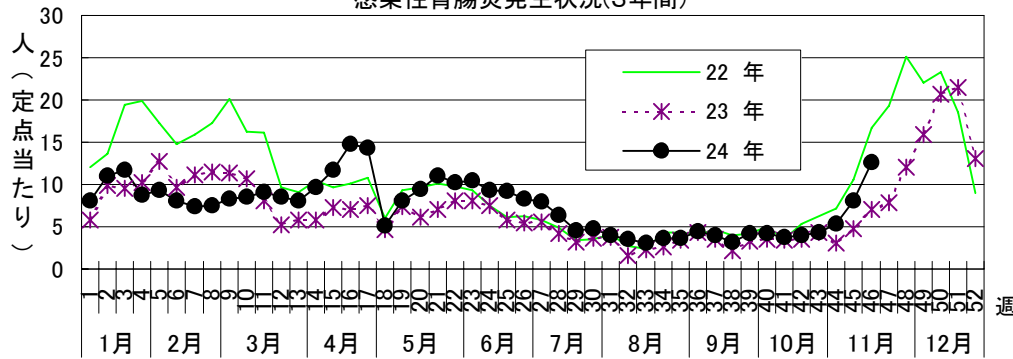
平成24年11月20日

平成24年第46週感染症発生状況【川崎市内】

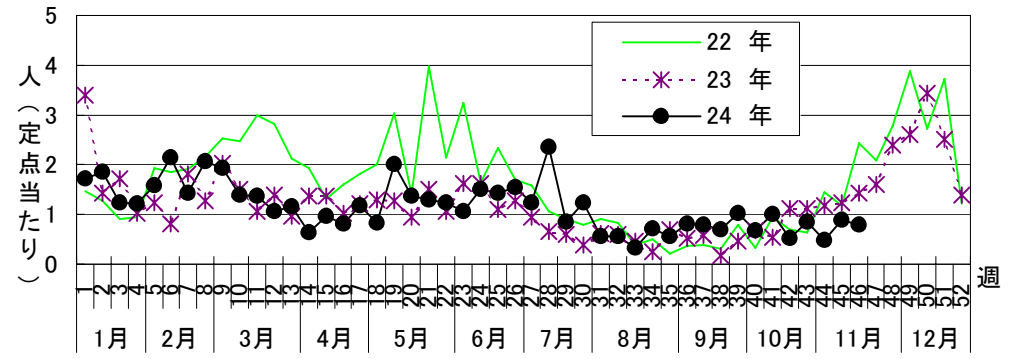
平成24年11月12日～11月18日

5類感染症(定点把握疾患)等	全数把握疾患	届 出	累計(平成24年第1週以降)
第46週で患者報告数の多かった疾病は、1) 感染性胃腸炎 2) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 3) 水痘でした。 感染性胃腸炎は定点当たり12.61人と前週(8.12)より患者報告数は増加し、例年より高いレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点当たり1.82人と前週(1.73)より患者報告数はやや増加し、ほぼ例年並みのレベルで推移しています。 腸管出血性大腸菌感染症の届出が1件(推定感染経路: 不明、推定感染地域: 国内)ありました。	1類感染症	なし	なし
	2類感染症	結核 7件	結核 343件
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症 1件	細菌性赤痢 3件、腸チフス 2件 腸管出血性大腸菌感染症 23件
	4類感染症	なし	E型肝炎 2件、 A型肝炎 1件、デング熱 5件、 マラリア 2件、レジオネラ症 7件
	5類感染症	アメーバ赤痢 1件、梅毒 1件、 風しん 3件	アメーバ赤痢 15件、急性脳炎 2件 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 5件 後天性免疫不全症候群 13件、ジアルジア症 1件、 梅毒 12件、破傷風 1件、風しん 55件、麻しん 3件

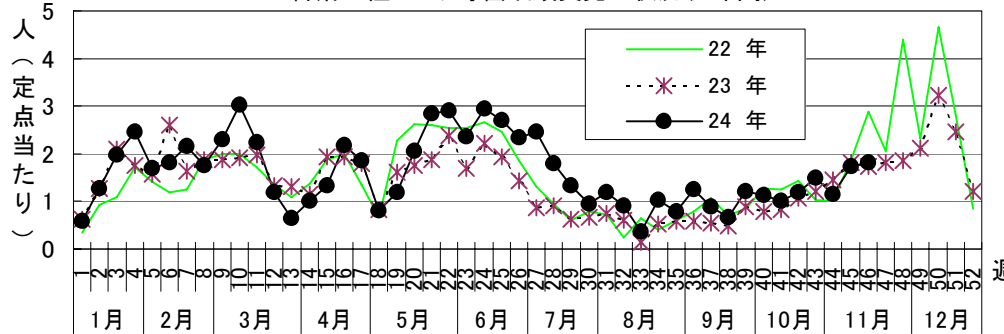
感染性胃腸炎発生状況(3年間)



水痘発生状況(3年間)



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況(3年間)



RSウイルス感染症発生状況(平成24年)

